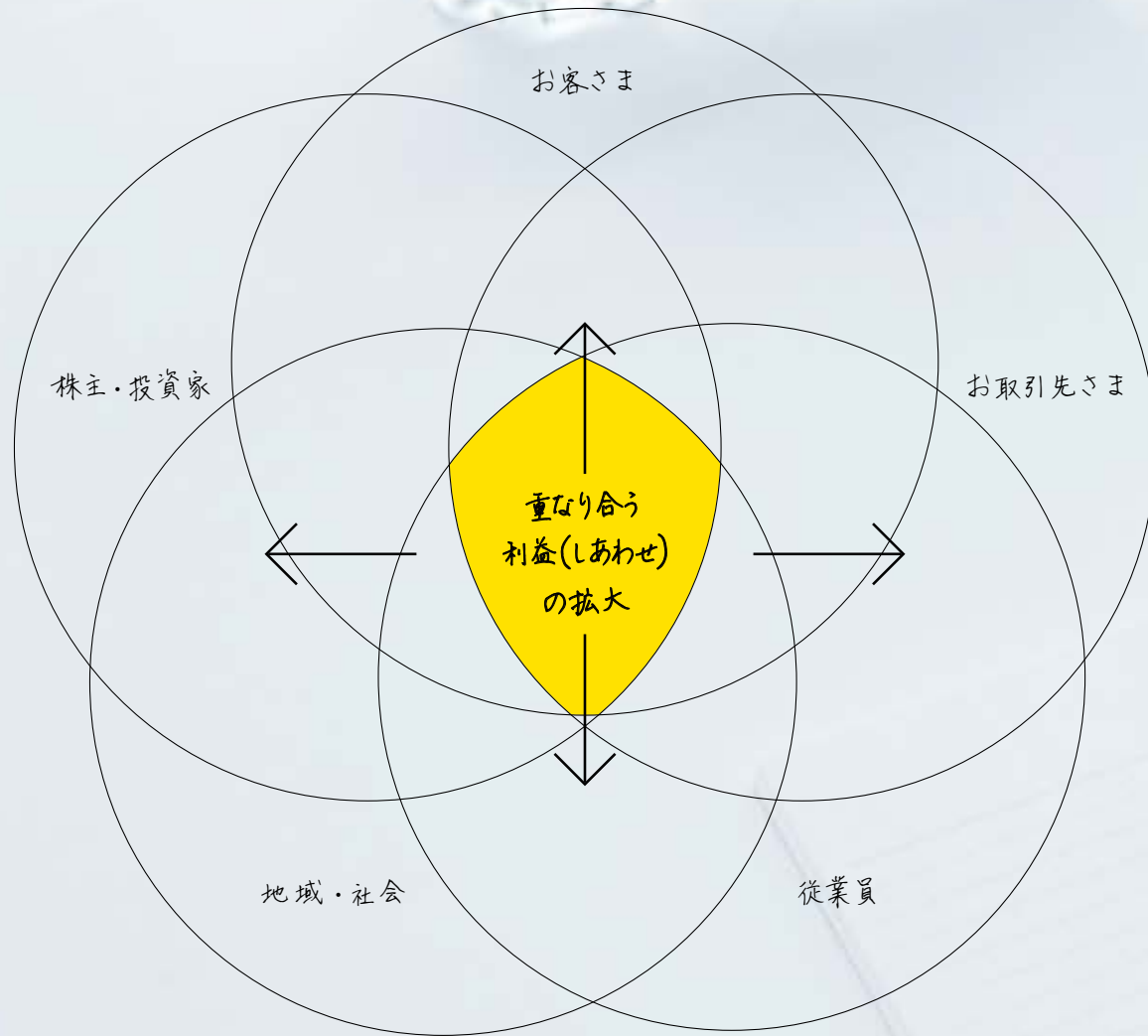


Section 01
丸井グループがめざす共創経営



企業価値	=	すべてのステークホルダーの「利益」の重なり合う部分
重なり合う部分の拡大	=	企業価値の向上

「共創経営」がめざすのは
重なり合う「しあわせ」の拡大

丸井グループが考える企業価値

丸井グループは、すべての人の「しあわせ」をステークホルダーと共に創る「共創経営」をすすめています。丸井グループを取り巻くステークホルダーは、お客さまをはじめ、株主・投資家の皆さま、お取引先さま、地域・社会の皆さま、従業員など多岐にわたります。こうしたステークホルダー間の利益は、しばしば相反関係にあるようにいわれますが、相互に重なり合う利益や価値も少なくありません。私たちは、そのすべてのステークホルダーの皆さまの「しあわせ」が重なり合う部分をさらに大きくすることこそが、真の企業価値であると考えています。

そのためにはステークホルダーとの対話を重ね、ビジネスの仕組みやすすめ方を常に革新させていく必要があります。この対話・工夫を通じて、新たな価値を創出することこそが、丸井グループの考えるイノベーションであり、私たちがめざす「共創経営」です。